

安芸高田市民モニター 集約結果

【第2回：空き家の活用について】

調査結果報告書

集計に当たっての注意

○調査結果の数値は、原則として回答率（％）で表わし、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表記しています。これに伴い、「単数回答」の合計値が100.0%前後を増減する場合があります。

また、一人の回答者が2つ以上の回答をしてもよい設問「複数回答」では、回答率は100.0%を上回る場合もあります。

○本文やグラフ、数表上の選択肢標記は、場合によっては語句を簡略化します。

○文中の【n】「有効回答者数」、【SA】「単数回答」、【MA】複数回答を表しています。

調査実施期間

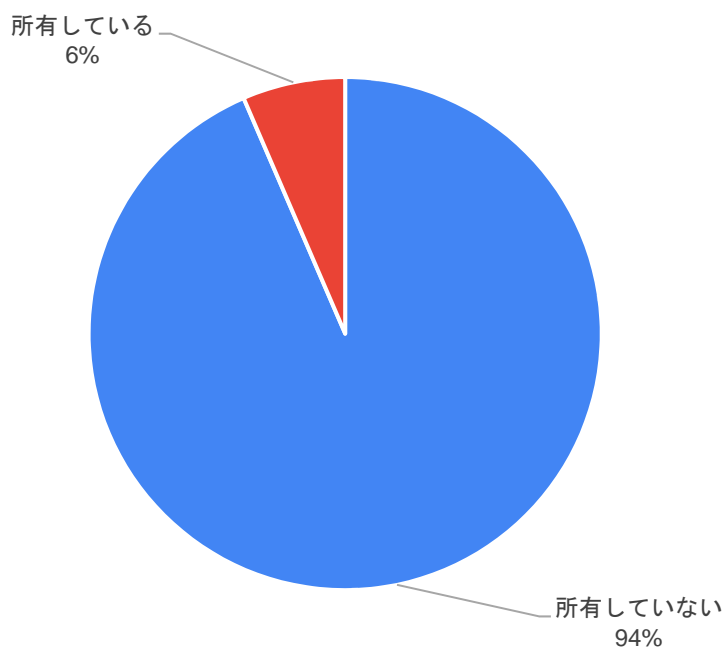
令和3年6月15日（火） ～ 令和3年6月25日（金）

モニター回答者数【n】

性別	全体数	回答者数	割合
男性	66	55	83.3%
女性	65	53	81.5%
合計	131	108	82.4%

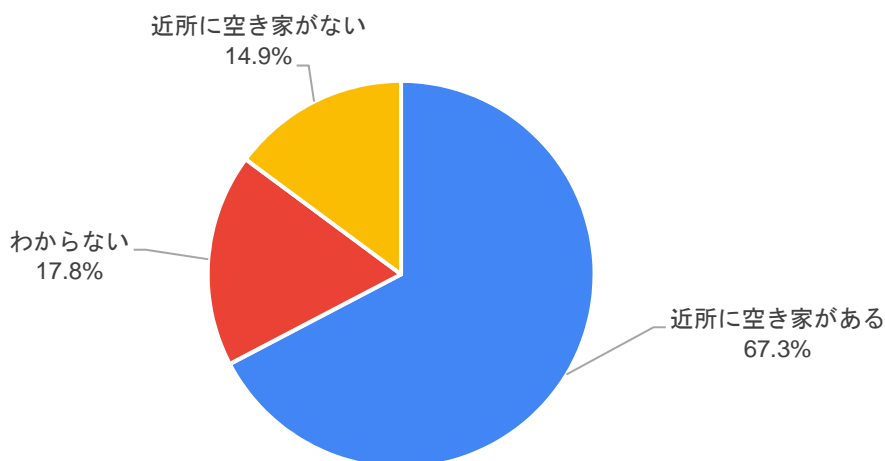
【問1】空き家を所有しているか【SA】

市内に空き家が多く存在する中、その所有については、「所有していない」が9割強を占めている。ここから推測されるのは、空き家所有者、またはそれに関係する人は、市内に在住していない状況が多数を占める。



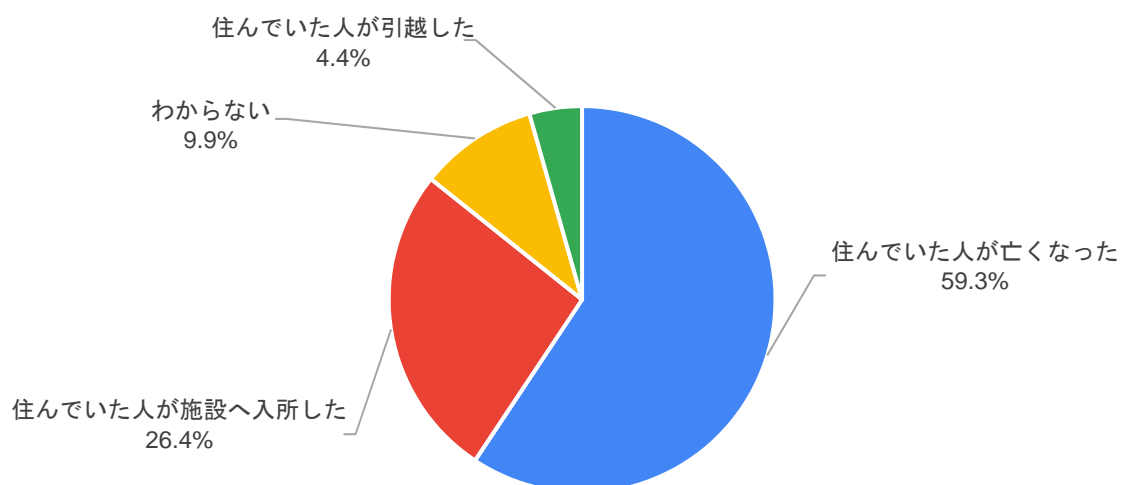
【問2】近所に空き家があるか【SA】

自宅付近の空き家の状況については、「近所に空き家がある」が約7割と一番多く、「わからない」「近所に空き家がない」はいずれも2割弱となっている。



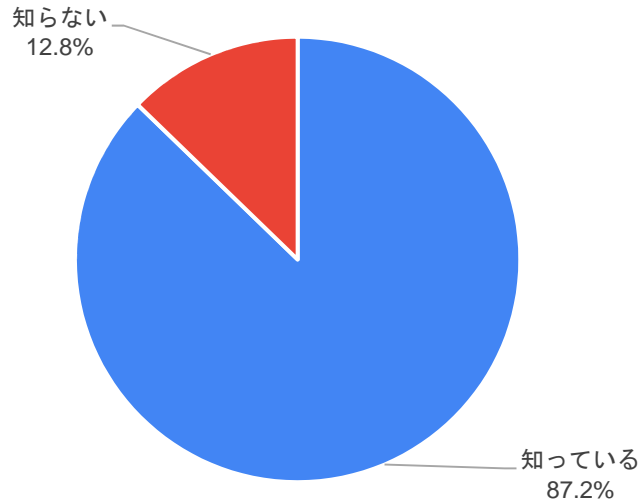
【問3】空き家になった理由（分かる範囲で）【MA】

「近所に空き家がある」の回答者が把握する空き家になってしまった理由については、「住んでいた人が亡くなった」が約6割と一番多く、「住んでいた人が施設へ入所した」が約3割、「わからない」「住んでいた人が引越した」は少数となっている。



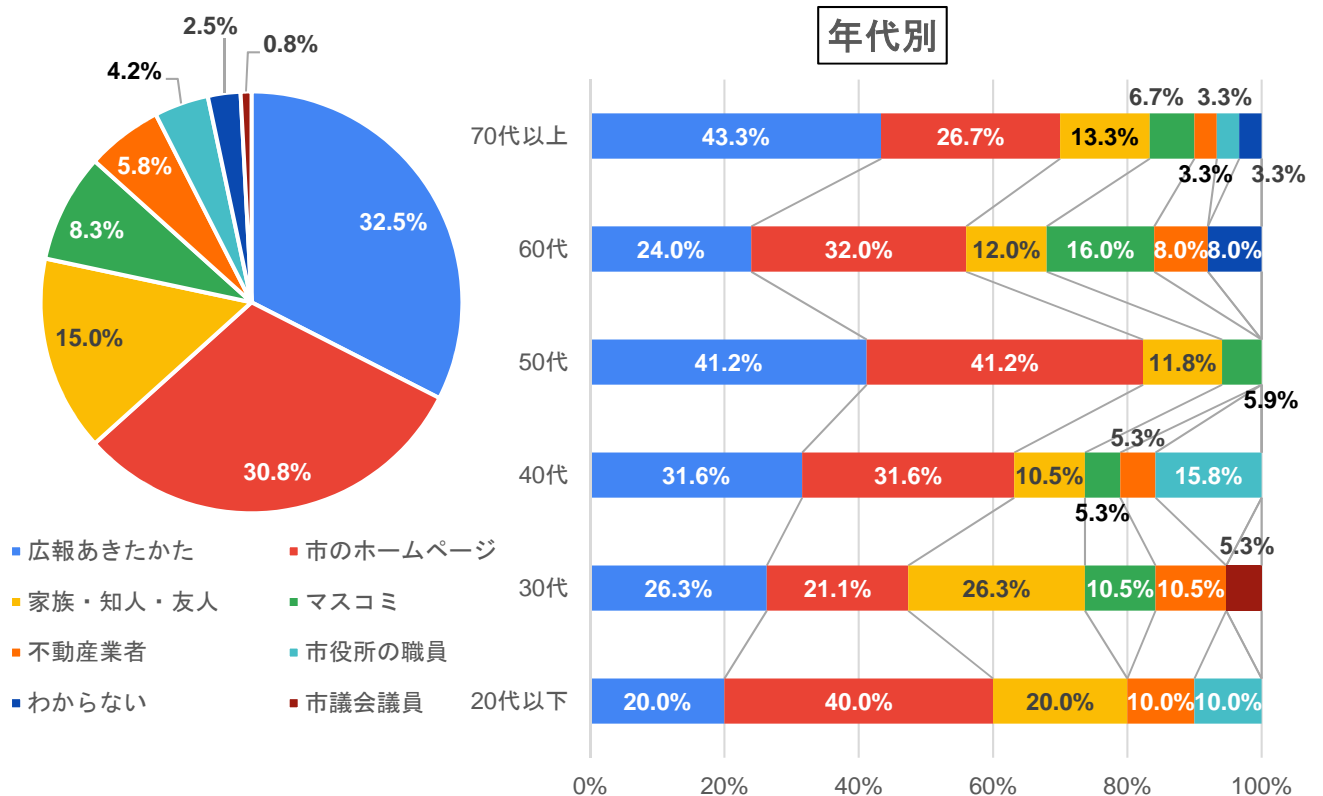
【問4】 「空き家情報バンク」を知っているか【SA】

「空き家情報バンク」の取り組みについては、約9割が知っている。



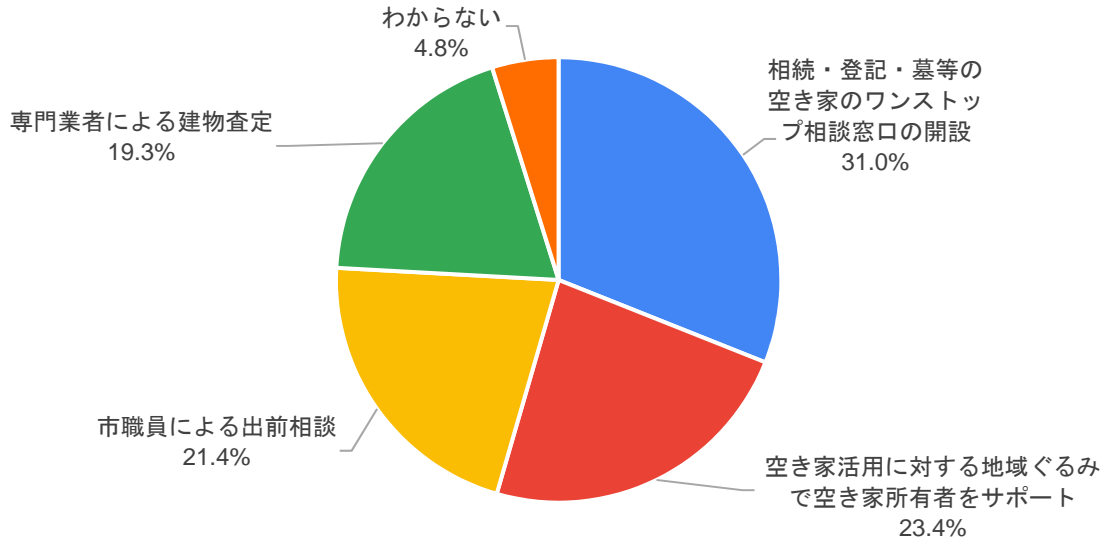
【問5】 「空き家情報バンク」を何で知ったか【MA】

何で知ったかについては、「広報あきたかた」「市のホームページ」が約3割ずつと大部分を占め、世代別にみても5割程度の人の情報源となっている。

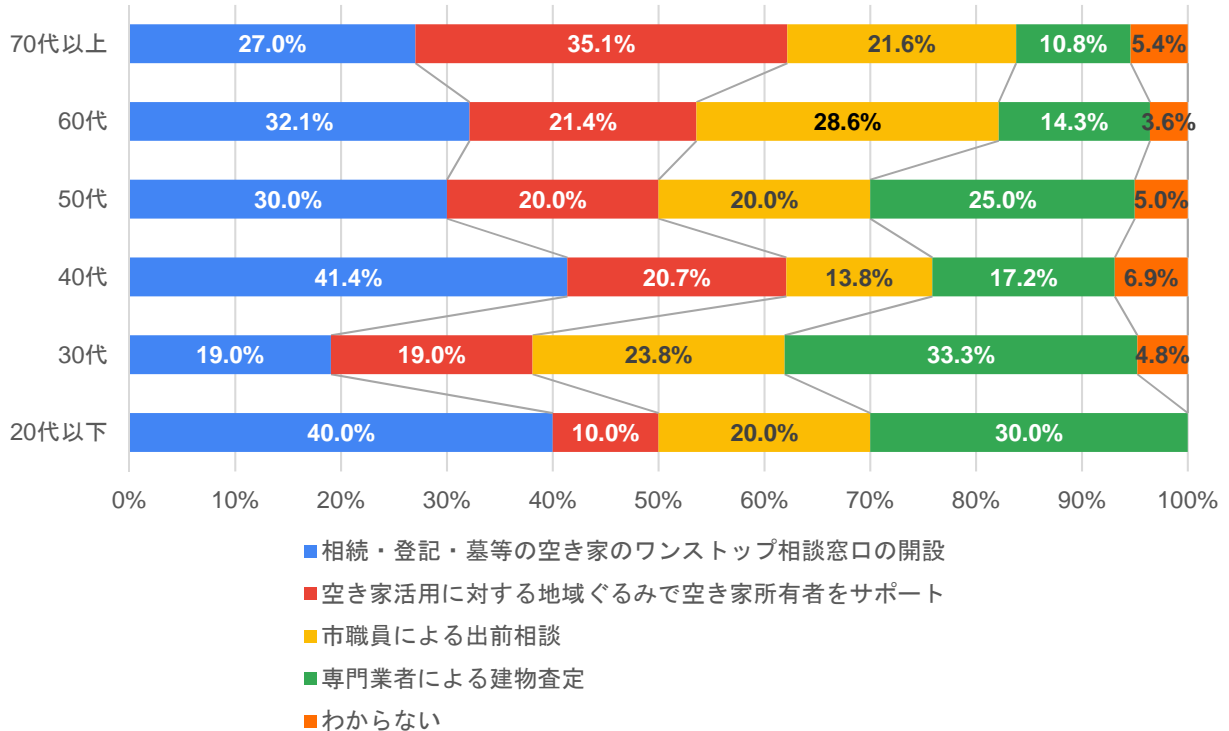


【問6】 「空き家情報バンク」に登録しやすくなる支援 【MA】

どのような支援があれば登録しやすくなるかについては、「相続・登記・墓等のワンストップ相談窓口の開設」が約3割、「空き家活用に対する地域ぐるみで空き家所有者をサポート」「市職員による出前相談」「専門業者による建物査定」が約2割ずつとなっている。

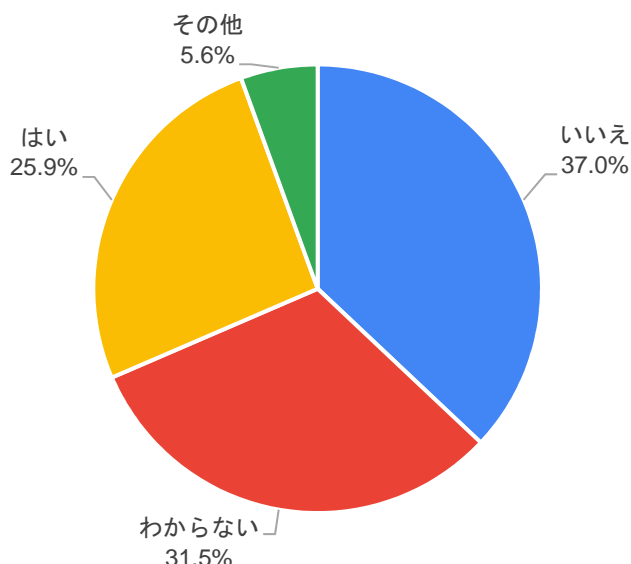


年代別



【問7】空き家に関する勉強会、または相談会があれば参加するか【SA】

勉強会または相談会への参加については、「いいえ」が約4割と最も多く、「わからない」「はい」が約3割ずつとなっている。

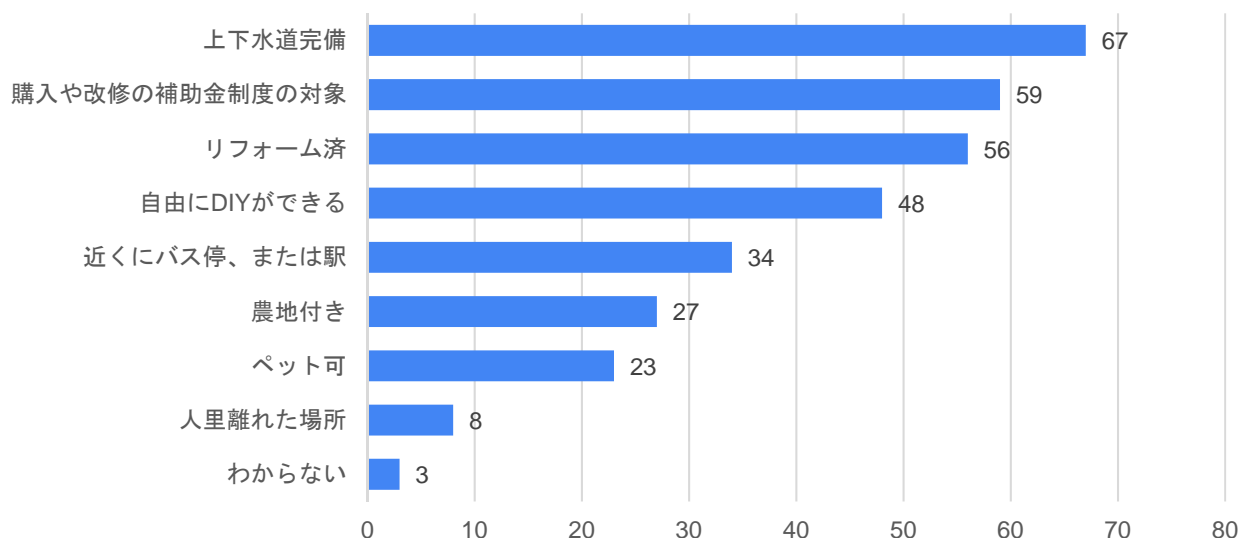


※「その他」の回答

- ・空き家再生勉強会、見学会があれば参加したい。
- ・フューチャーデザイン的に空き家の活用を考えたり、ワークショップ的なものなら参加したいと思う。
- ・いつでも当事者になったときに相談できる場所があると便利

【問8】どんな空き家があれば購入・賃借するか【MA】

空き家の購入または賃借を考える場合に重視するものについては、「上下水道完備」「購入や改修の補助金制度の対象」「リフォーム済」「自由にDIYができる」などに多く票が集まっている。



今回調査にお寄せいただいたご意見など

空き家情報の充実と、HPを閲覧しやすくすればよい。

安芸高田市の人口減少は喫緊の課題。まず病院と学校の再建から行うべきでは。

以前「仏壇が置いてあるのでどうしたらいいか困っている」と聞いたことがある。

「空き家情報バンク」を見たが、売家情報が多く賃貸情報がない。

空き家だけでなく「空き店舗バンク」を創設して、地域の商店の活性化を図れないか。また、空き家、空き店舗の情報を随時道の駅など多くの方の目に触れるようにしてはどうか。

空き家を地域が借り受けて、地域で管理してはどうか。用途は集会所、趣味活動、倉庫など。

近所の空き家をセカンドハウスとして購入したい人がいるが、固定資産税など課税のハードルが高い。

空き家購入後の修理やリフォームには多額の費用が掛かる。

空き家登録側の手続きの簡素化

民泊・個人商店・ベンチャー企業などの事務所利用

大学などのグループへ提供し、新たな取り組みへの挑戦を応援

おためし暮らしなどの行政がやりがちな無償サービスは反対、まちにお金を落としていただける手法が必須